

質の高い臨床教育・研究確保事業 学内シンポジウム

ー第 10 回神戸大学医学部教授による医学教育ワークショップ (MEWKUP) ー

目 的：神戸大学大学院医学研究科に所属する教授（教員）が一堂に会して、神戸大学における医学教育の現況を分析し、今後の教育内容の改革と教育環境の改善に資することを目的とする。

日 時：令和 6 年 3 月 2 7 日（水）14 時 00 分～15 時 10 分

場 所：外来診療棟 4 階 A 講義室+zoom による配信（ハイブリッド）

対 象：教授会構成員（構成員以外も聴講可）

<今回のテーマ>

文部科学省「質の高い臨床教育・研究の確保事業」に採択され、ICT の包括的導入による業務最適化に時短医療者活用とシミュレーション教育の拡充を組み合わせた次世代の医学部教育・研究体制の確立に向け、事業を開始した。本事業の進捗状況等について紹介し、教授会メンバーで議論し理解を深める。

プログラム概要（司会：医学教育学 河野 誠司）

14:00～14:05 開会の挨拶（医学部長 村上 卓道）

14:05～14:20 講演①：フューチャー株式会社紹介 フューチャー(株)

14:20～14:35 講演②：「生成 AI をもちいた OSCE 対策用メタバース内教材の開発」 脳神経内科 准教授 関口 兼司

14:35～14:50 講演③：「臨床実習管理システムの開発」
医学教育学 特命准教授 小林 成美

14:50～15:05 講演④：「生成 AI をもちいた臨床研究関連文書作成業務の効率化」 臨床研究推進センター 特命准教授 槇本 博雄

15:05～15:10 閉会の挨拶（医学科長 勝二 郁夫）